

情報システムの真価はデータ処理をして、
如何にして「情報」に至らしめるかにあります。

そして、その「情報」を、
如何にして「知識」「知恵」に結びつけられるかです。

データ

記号、数値

(人へのアピールはありません)

情報

データから構成された意味や意義

(人へのアピールがあり、提供価値があります)

知識

そうした情報を認識し行動に至らしめる秩序

(情報が生きた形になり、人が認めた情報になります)

知恵

知識を現実に適応させて得られる成功事例

